第五地域の歴史を訪ねて

郷土史家　後藤喜平

源ヶ池と細田村

細田村の水源

大池村と新村の稲の栽培は、村内の溜池（大池と源ヶ池）と西郷村小市地内から倉真川の水を井堰に依って取水した用水で行われて来ました。それに引き換え細田村の田地は、大池村・新村の二村の余り水で行われた所謂天水場でした。また、是とは別の細田村の村名発祥の地名の細田村細田の田地も、やはり垂木川右岸で垂木村の小山平に隣接する水下で天水場でした。

この様な悪条件での稲の作柄は、不安定を繰り返し其の労苦は大変なもので、この労苦を解消しようと慶応二年二月村人は、源ヶ池を拡大して水利の便に与りたいと大池村・新村の両村と掛川藩に願い出ました。結果、藩の許可が下り村民の多年の夢が叶えられました。

源ヶ池拡張工事

藩の許可は、掛川藩御用達の領家村の**松浦利右門**に命じて取仕切り行われました。池の拡張工事の詳細は分かりませんが、竣工後は拡張用地の弁米（借地料）は細田村で負担する。大池村・新村境に水路を造る。細田の田へは垂木川を架樋で通水し灌漑する事で、細田村の米の生産は安定しました。幕末多事多端の折に民政に意を用いた太田藩庁に、明治二年池水で初めて収穫した米を背負って、遥々千葉の芝山まで御礼に行ったと云う当時の村人の名（村役人）が、八幡神社の境内に顕彰碑として今に残っています。

今後の事業予定

10月23日（日）
　施設めぐり（文化部）
　①環境資源ギャラリー　②道の駅
　③日坂宿　④森林果樹公園

10月30日（日）
　ソフトバレー大会（体育部）

11月3日（木）
　グランドゴルフ大会
　（体育部・福祉部）

11月6日（日）
　二胡演奏会（コミュニティ部）

12月18日（日）
　正月飾り作り（文化部）

町内ミニ情報

『全市一斉環境活動！』　末広区

末広区でも、中学生主催にて環境美化活動を区民・小学生・中学生合わせて八十八名の方々が参加して、町内隅々ゴミ・カン・ビン・ペットボトル等を約二時間かけて拾い集めました。又、区の役員の皆さんで公民館の木の剪定や草刈りなどを行い、剪定枝軽トラック五台分と燃やすゴミ九袋及び不燃ゴミ十一袋が集まり、市の処分場に処分しました。

（八月七日実施）